

**都立大久保病院が(財)東京都保健医療公社に移管され、  
 東京都内に公社運営の地域病院が三つになりました。**

平成16年4月から新宿区にある大久保病院が当院と同じ(財)東京都保健医療公社の運営になりました。これで公社が運営する地域病院は、東部地域病院、多摩南部地域病院、大久保病院の3病院となります。来年の4月には東村山市にある多摩老人医療センターも公社の運営になる予定です。

新たな大久保病院は、当院と同じように開放型病院となり、地域の医療機関の先生と共同診療をするようになります。さらに、将来地域医療支援病院になることを目指しています。

地域医療支援病院は、初診患者の紹介率が80%以上でなければなりません(2年間は60%でも可)。当院は開設以来紹介予約制で運営しています。紹介予約制については住民の方々にご理解をいただき、紹介率は紹介と救急合わせて99%の高率となっています。春は引越しのシーズンで、あらたに当院のお近くに越されて来る方などから、なぜ紹介予約制なのかといったお尋ねをいただくことがありますので、あらためてご説明いたします。

**(現在の医療の問題点)**

患者さんの大病院志向などから、大学病院などの大病院では次のような問題が起こっています。  
 3時間待ちの3分間診療、十分な説明が受けられない。  
 病院が比較的軽症の患者さんで手一杯になり、重症患者さんを診る時間が充分に取れない・遅れる。

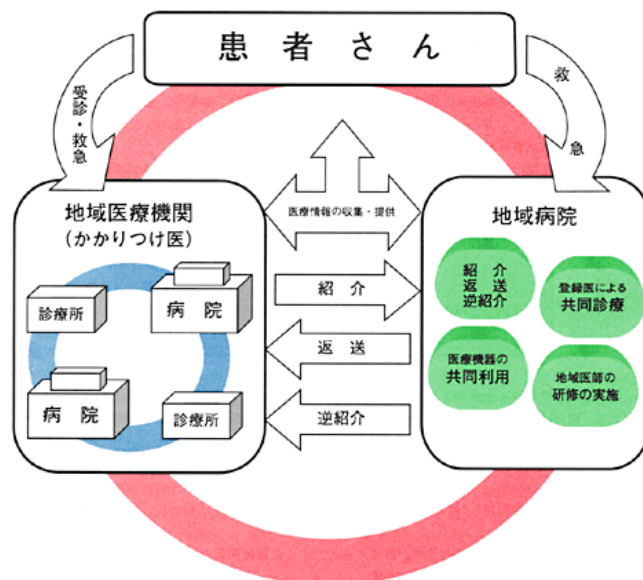
**(大病院の高度な設備や機能の効率的活用)**

よくかかりやすい病気の風邪・胃炎・下痢などは、診療所で十分な治療が受けられます。高血圧・糖尿病といった慢性疾患・生活習慣病も、普段の診療は近くの診療所で受け、精密検査・手術・入院が必要な場合に、病院にかかっているというのが理想です。

そこで生まれたのが **紹介予約制** です。

**紹介予約制**

地域の医療機関で受診している患者さんが、地域病院での診療が必要と認められた場合、電話にて予約し、地域の医療機関の医師からの紹介状を持って、来院・受診することです。



三つの地域病院はこれからも紹介予約制を推し進め、患者さんに対して症状に応じた一貫性・継続性のある適正な医療を提供してまいります。

地域病院での診療が必要となった時に、すみやかにおかかりいただけるよう、かかりつけ医をお持ちください。

「多摩南ミニ通信」をご希望の方は面会受付にお申し出ください。